

淡路島は七福神の宝船

— 国生み神話 —

古事記や日本書紀によれば、日本の国を創った「イザナギ」「イザナミ」が最初に生んだ島が淡路島だとされています。その国生みイメージから、島の真ん中にイザナギをまつり、それを帆柱と見立てると、海の幸、山の幸、川の幸と豊かな自然に恵まれた淡路島は、財宝を満載した七福神乗り合いの宝船と見立てられます。七福神を祭るお寺が、島内を一周する形で配され、七福神巡りをするにより淡路島の様々な魅力を感じることができます。

智禅寺

淡路市草香 TEL(0799)86-1472

弁財天 (知恵の神)




七福神紅一点の才色兼備

ひく琵琶の妙なる音にも似たるかな福を喜ぶ諸人の声

長林寺

洲本市五色町都志万才 TEL(0799)33-0121

福祿寿 (大望の神)




ほろこし願が叶ふ願い

仰ぎみるその御頭の長きごと延寿の徳を与えます

護国寺

南あわじ市賀集八幡 TEL(0799)54-0259

布袋尊 (和合の神)




素直じり世中がはたか

限りなき宝の布袋みてはげめ笑う門には福来るなり

万福寺

南あわじ市賀集かじや TEL(0799)54-0244

恵美酒神 (律儀の神)




釣り上げし鯛を宝とだきかかえ笑う恵美酒は福德の神

実は七福神の中で唯一の日本生まれ

覚住寺

南あわじ市神代社家 TEL(0799)42-0436

毘沙門天 (勇気の神)




蘇地作に業の業の業はたか

魔を降す猛き姿にひきかえて情にあまる福德の神

宝生寺

淡路市塩田里 TEL(0799)62-2905

寿老人 (長寿の神)




素直じり業の業の業はたか

玄鹿の命長きにあやかれと杖を引きつつ世を救う神

八淨寺

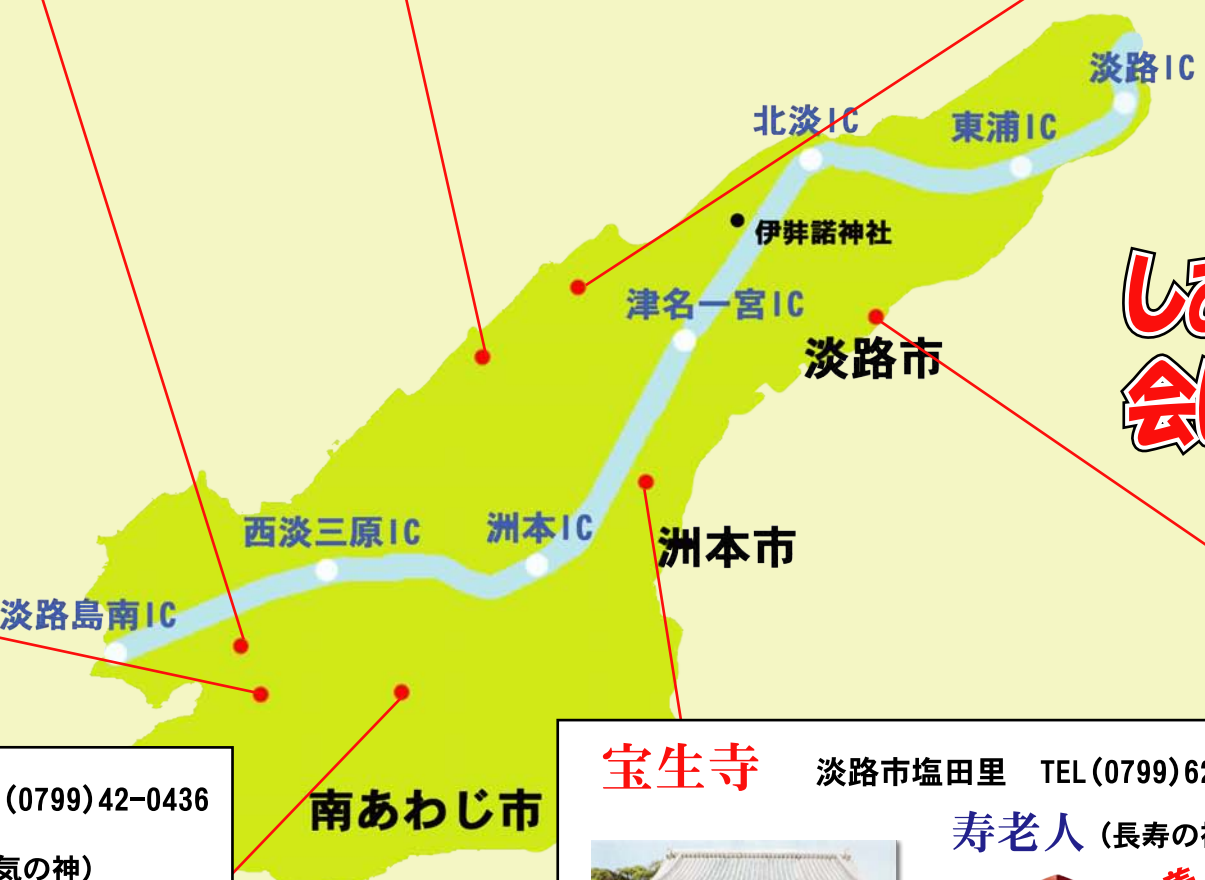
淡路市佐野 TEL(0799)65-0026

大黒天 (裕福の神)




素直じり業の業の業はたか

打つ槌に宝の雨をふらしつつ無福の民を救う御神



しあわせを呼ぶ七福神に会いに行こう!!

【淡路七福神巡りの手引き】

①七ヶ寺の内、最初にお参りしたお寺で奉納金(拝観料)を一括七ヶ寺分納めて領収書を持って各お寺に参拝する。(この領収書があれば、各お寺でご接待を受けれたり、法話などが聞けたりします)

②七福神の納経軸への宝印代は1ヶ寺500円です。

③各寺に駐車場あり。④霊場巡り所要時間の目安は、車で朝から集中して巡れば1日。ゆっくりと巡るなら2日です。